TOSHIBA

東芝デジタルオーディオプレーヤー

gigabeat P10K/P20K

取扱説明書

©TOSHIBA CORPORATION 2006

自動車を運転中には、本機を使用しないでください！

法的に禁止されている、運転中の携帯電話使用禁止と同様です。
事故は突然起こります。ハンドルをしっかりと握り、視線は常に前方に集中してください。
どうしても聴きたい場合には、救急車などのサイレンやクラクション、踏切の警告音など、安全のために外の音が聞こえるよう音量を抑えてください。
運転中に、本機の設定を変えたり、操作をする必要がある場合には、いったん車を停止してから操作を実施してください。
東芝は、自動車などの運転中に上記の機器やソフトウエア製品を使うことに関し、その安全性や合法性を意図せず一切の保証や責任を負いません。

一般的操作

運転中のスクリーン凝視禁止！
運転中に、長時間スクリーンを凝視するような機能の操作はしないでください。時間を要する操作を行う際は、安全かつ適法な範囲内で、事前に車を停車してください。たとえスクリーンを短時間見ての操作であったとしても、運転から注意がそらされる行為は、事故がおきる原因にもなり非常に危険です。

音量の適度な設定！
音量を過度に上げないでください。運転中、外部の交通騒音や緊急信号音が聞こえる程度に音量を抑えてください。運転中、こうした音声が聞こえないと、事故につながるおそれがあります。

お客様の健康のために！

ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないでください。また、長時間連続しての使用は避けてください。大きな音量で聴き続けると、難聴その他の障害の原因になるおそれがあります。通常の音量であっても長時間の使用によっては、難聴などになるおそれがあります。医学的にも悪影響が調査されています。

周囲の人たちへの配慮も忘れないようにご留意ください。

はじめに

このたびはgigabeatをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用になる前に取扱説明書をよくお読みください。

ソフトウェアおよび取扱説明書について

- 添付（付属のCD-ROM）のソフトウェアおよびこの取扱説明書の一部または全部を許可無く転載したり複製したりすることはできません。
- 添付のソフトウェアおよびこの取扱説明書は、お客様のパソコン等で使用できます。
- 添付のソフトウェアおよびこの取扱説明書にそって機器を使用して、お客様または第三者にいかなる損害が発生した場合にも、当社はその責任を一切負いかねますのでご了承ください。
- 意匠、仕様およびこの取扱説明書の内容は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。
- この取扱説明書で記載している本機およびパソコンの画面は一例です。実際の画面と異なる場合があります。また、記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

商標について

- gigabeatは株式会社東芝の登録商標です。
- Microsoft、WindowsおよびWindows Mediaは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Adobeロゴ、Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- 取扱説明書に記載の商品の名称は、それぞれ各社が登録商標または商標として使用している場合があります。

著作権について

- お客様が記録したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法によって、その著作者および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰の適用を受けます。本製品を使用して複製などをする場合には、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

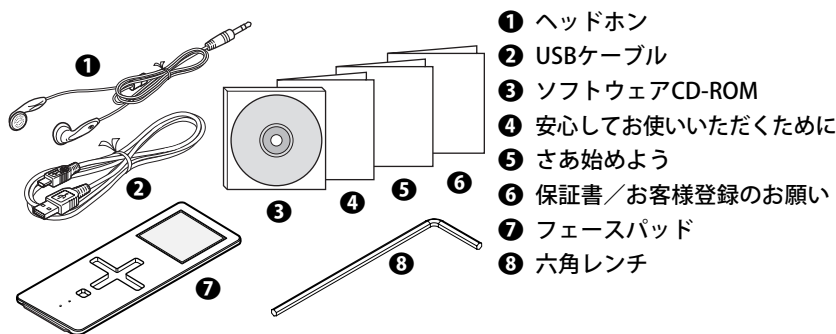
オーディオデータについて

- 本製品やパソコンの不具合で、オーディオデータやその他のデータが破損または消去された場合、そのデータ内容の補償はできません。

ラジオ・テレビなどへの電波障害について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

付属品を確認する

以下の付属品が同梱されています。万一付属品が不足・破損していた場合はすぐ販売店にご連絡ください。

同梱物は修理の際に必要となりますので、大切に保管してください。

もくじ

はじめに 3
- ソフトウェアおよび取扱説明書について 3
- 商標について 3
- 著作権について 4
- オーディオデータについて 4
- ラジオ・テレビなどへの電波障害について 4
- 付属品を確認する 4

もくじ 5

安全上のご注意 8

使用上のお願い 13
- 取扱いに関すること 13
- 使用する場所について 13
- 結露（露付き）について 13
- お手入れに関すること 14
- 音楽 CD について 14
- 内蔵電池について 14
- 内蔵電池のリサイクルについて 15
- ユーザー登録のお願い 15
- バージョンアップについて 15
- ソフトウェア使用許諾契約書について 15
- 廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意 15
- 免責事項について 16

gigabeat の楽しみかた 17

各部のなまえとはたらき 18
- プラスボタンとエンターボタンの機能 19

Windows Media® Player10 の確認 20
- Windows Media Player10 とパッチをインストールする 20
- パッチのみをインストールする 21

内蔵電池を充電する／パソコンと接続する 22
- パソコンから gigabeat を取りはずす 24

電源を入れる／切る 25

音楽 CD の曲をパソコンに取り込む 26

パソコン上のオーディオデータを gigabeat に転送する 28

音楽を選んで聴く 31
- 例：「アーティスト」からオーディオデータを選ぶ場合 31
- アーティストとアルバムについて 33

表示画面について 34
再生中にできること 35
音量を調整する 35
再生を一時停止する 35
再生中の曲の頭出し／前後の曲にスキップする 35
曲の早戻し／早送りする 35
メインメニュー画面を表示させる 35
再生画面に戻る 36
繰り返し聴く／順番を変えて聴く 37
好みの音質にする（イコライザの変更） 38
USER を選んだ場合 39
お気に入りにする（ブックマーク） 40
お気に入りを解除する 40
オーディオデータを削除する 42
フォトを見る 43
gigabeat にフォトを入れる 43
フォトを表示する 43
フォトを削除する 44
FM ラジオを聴く 45
マニュアルモードでラジオを聴く 45
プリセットモードでラジオを聴く 46
放送局をプリセットする 47
録音する 48
FM ラジオを録音する 48
マイクの音声を録音する 49
外部機器からの音声を録音する 50
録音した内容を再生するには 51
録音品質の設定 52
録音した内容を削除する 53
パソコンを使って録音した内容を削除する 54
その他の設定 55
ディスプレイ (画面オフ) 55
時計 56
スリープ 57
日付と時刻 58
言語設定 59
設定の初期化 59
システム情報 60
フェースパッドを着せ替える 61
用語 62

おもなエラーメッセージ 63
故障かな…？と思ったときは 64
困ったときは 66
仕様 67
内蔵電池の取り出しかた 69
保証とアフターサービス 73

安全上のご注意

商品（または製品）本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

表示	表示の意味
⚠ 危険	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
⚠ 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
⚠ 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。

*1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の例

図記号	図記号の意味
⃠ 禁　止	“⃠”は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指　示	“●”は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告

異臭・発煙・過熱などの異常が発生したときはUSBケーブルを取りはずし、電源を切ること

そのまま使用すると火災・やけどの原因となります。修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

異物や水などが機器の内部にはいったときはUSBケーブルを取りはずし、電源を切ること

そのまま使用すると火災の原因となります。お買い上げの販売店にご連絡ください。

機器を落としたり、キャビネットを破損したりしたときはUSBケーブルを取りはずし、電源を切ること

そのまま使用すると火災の原因となります。お買い上げの販売店にご連絡ください。

分解・改造・修理しないこと

火災の原因となります。修理、内部の点検はお買い上げの販売店にご依頼ください。

金属類や燃えやすいものなど異物を内部に入れないこと

火災の原因となります。端子、その他の穴や隙間に、異物を入れたり落とし込んだりしないでください。

航空機内や病院内など、使用を禁止された場所では電源を切り、使用しないこと

使用すると運行装置や医療機器などに影響を与え、事故の原因となります。
離着陸時に本機を使用することは航空法で禁止されています。

水がかかる場所で使用しないこと

水ぬれ禁止

火災の原因となります。雨天・降雪・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

風呂場・シャワー室で使用しないこと

風呂、シャワー室での使用禁止

火災の原因となります。

歩行中、自動車・オートバイなどを運転中に操作しないこと

禁　止

転倒・交通事故の原因となります。
周囲の音に気付かずに、思わぬ事故にあう原因となります。

梱包に使用しているプラスチック袋でお子様が遊んだりしないように、注意すること

指　示

かぶったり飲み込んだりして窒息するおそれがあります。

機器から液がもれたり、異臭がしたりするときは、直ちに火気から遠ざけること

指　示

機器からの液もれは、内蔵電池からの液もれです。
もれた液に引火し、破裂する原因となります。お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

内蔵電池は、指定された充電方法以外で充電しないこと

禁　止

火災・破裂・発熱の原因となります。

火のそばや炎天下などで充電したり、放電しないこと

禁　止

内蔵電池から液もれし、引火・破裂の原因となります。

⚠注意

湿気・湯気・油煙・ほこりの多い場所で使用しないこと

火災の原因となることがあります。

移動させるときは USB ケーブルをはずすこと

USB ケーブルが傷つき、火災の原因となることがあります。

付属の CD-ROM を音楽用 CD プレーヤーなどで再生しないこと

ヘッドホンやスピーカーを破損したり、耳をいためたりするおそれがあります。

持ち運ぶときに振り回さないこと

人やものにぶつけたりしてけがの原因となることがあります。

落としたり、強い衝撃を与えたりしないこと

破損して火災の原因となることがあります。

機器から液がもれたときは、液には触れないこと

機器からの液もれは、内蔵電池からの液もれです。

液が目にはいったり、皮膚についたりすると、目や皮膚に障害を与えるおそれがあります。目にはいったときは、すぐにきれいな水で十分洗い、直ちに医師の診察を受けてください。皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。

皮膚に異常を感じたときは、すぐに使用を中止し、必ず皮膚科専門の医師に相談すること

この商品に使用している材料、表面処理によって、まれに、お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないこと

禁止

耳を刺激するような大きな音量で聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

温度の高い場所に置かないこと

直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、発熱・火災の原因となることがあります。また、破損してけがの原因となることがあります。

表示画面に衝撃を与えないこと

破損したり、ガラスが割れたり、内部の液がもれたりすることがあります。内部の液が目にはいったり、体や衣服についたりしたときはきれいな水で洗い流してください。
目にはいった場合は、その後医師の診察を受けてください。

乳幼児の手の届かないところに保管すること

けが・事故の原因となります。

布やふとんの上に置いたり、覆ったりしないこと

熱がこもってキャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。風通しのよい状態でご使用ください。

使用上のお願い

取扱いに関すること

- 強い衝撃を与えないでください。破損や記録済みの内容が破壊される原因となります。
- 表示画面に無理な力を加えないでください。破損の原因となります。
- 硬いものといっしょにかばんなどに入れると、押されたときなどに壊れるおそれがあります。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色や、塗料がはげるなどの原因となります。
- ズボンのポケットなどに入れないでください。座ったときなどに大きな力が加わり、壊れるおそれがあります。
- 機器に無理な力を加えないでください。内部の部品に大きな力が加わり、壊れるおそれがあります。

使用する場所について

- gigabeatをラジオ、テレビ、携帯電話などの近くでご使用になると、受信障害の原因となることがあります。その場合は、gigabeatを離してご使用ください。
- 混雑した電車内などで、大きな音量で聴くと周囲の迷惑になります。

結露（露付き）について

- gigabeatを寒いところから急に暖かいところに持ちこんだときや、寒い室内で急に暖房したようなときには、本体の表面に水滴が付くことがあります。このような場合には、内部にも水滴が付いていることがありますので、電源を入れないで、1時間ほどたってからご使用ください。結露が生じた場合、故障、誤動作、記録済み内容の消失などの原因となります。

お手入れに関すること

本体のよごれはやわらかい布（ガーゼなど）で軽くふき取ってください。ティッシュペーパーや硬い布は使わないでください。

- ベンジンやシンナーなど有機溶剤、石油類は絶対に使用しないでください。本体表面を変質させます。
- 油汚れなどが付いたときは、弱い中性洗剤を薄めたものをやわらかい布にしみこませ、それを固く絞って汚れをふき取り、その後、温水に浸して固く絞った布で洗剤を十分にふき取ってください。ただしわずかに表面が変質することがありえることはあらかじめご承知ください。
- 特に表示画面については気をつけてください。

音楽CDについて

- ディスクレーベル面に COMPACT disc DIGITAL AUDIO マークのはいったものなどJIS規格に合致したディスクをご使用ください。CD規格外ディスクを使用された場合には安定した再生や最良な音質などの保証はいたしかねます。また、故障の原因となる場合もあります。

内蔵電池について

- 内蔵電池は、gigabeatを使用しなくても少しずつ自然放電していきます。gigabeatを長時間放置しておいた場合、内蔵電池が放電しきる場合があります。その場合は、充電してからご使用ください。
- 充電時間は内蔵電池の状態や周囲の温度などによって変わります。
- 低温の環境で使用すると、連続再生時間が短くなります。
- 内蔵電池は約500回充電できます。（参考値であり、保証する値ではありません。）
- 内蔵電池は消耗品です。繰り返し使用していると、使用できる時間が徐々に短くなります。充分に充電しても使える時間が極端に短くなったときは内蔵電池が劣化していると思われます。お買い上げの販売店に依頼して、新しい電池と交換してください。
- 内蔵電池が放電しきったことによって、記憶データが変化・消失することがあります。この場合、記憶データの変化・消失について当社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。

内蔵電池のリサイクルについて

gigabeatの内蔵電池は、リチウムイオン充電池を使用しています。リチウムイオン充電池はリサイクル可能な貴重な資源です。gigabeatを廃棄する際には電池を取り出し、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収、リサイクルおよびリサイクル協力店に関するお問い合わせ先

有限責任中間法人JBRC

TEL：03-6403-5673

ホームページ：http://www.jbrc.com

廃棄するとき以外は、gigabeatを絶対に分解しないでください。

電池の取り出しかたについては、「内蔵電池の取り出しかた」（➔69ページ）をご覧ください。

ユーザー登録のお願い

- ユーザー登録をしていただいたお客様には、gigabeatに関するサービスや製品情報の案内をさせていただく場合がありますので、ユーザー登録にご協力いただきますようお願いいたします。下記webサイトでも、ユーザー登録できます。
  http://room1048.jp/

バージョンアップについて

- 出荷以降、より良くお使いいただくために、ファームウェア（gigabeat内部）のバージョンアップをする場合があります。バージョンアップの方法などはホームページに掲載いたします。
  gigabeatホームページ　http://www.gigabeat.net/

ソフトウェア使用許諾契約書について

- 本機をご使用の前に、付属のCD-ROMを入れ、表示されたメニュー画面の「使用許諾書の表示」ボタンをクリックし、表示されたソフトウェア使用許諾契約書をお読みになり、内容を同意のうえご使用ください。

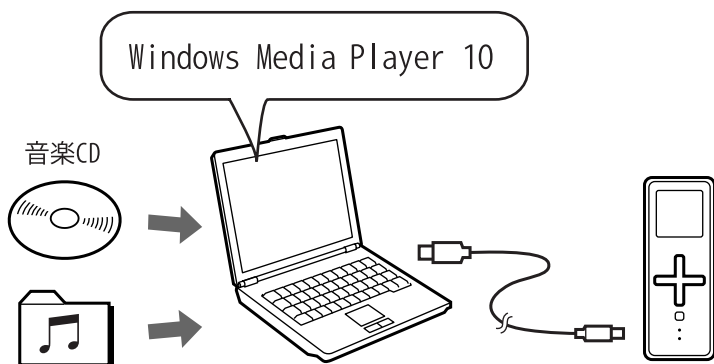
廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意

- 本gigabeatには、フラッシュメモリが内蔵されています。フラッシュメモリを使用していた状態のまま廃棄・譲渡すると、フラッシュメモリ上の情報を第三者に見られてしまうおそれがあります。廃棄・譲渡するときは、フラッシュメモリ上のすべてのデータを消去してください。

免責事項について

- 地震や雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品および本製品に付属のソフトウェアの使用、または使用不能から生じた損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求等について、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作等から生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- お客様ご自身または権限のない第三者が修理・改造を行った場合に生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品に関し、法律の定める範囲において、いかなる場合も当社の費用負担は本製品の個品価格以内とします。
- 記憶装置（フラッシュメモリなど）に記録された内容は、故障や障害の原因に関わらず保証いたしかねます。
- 修理や点検のとき、お客様が記録したオーディオデータなどが消去される場合があります。あらかじめご了承ください。

gigabeatの楽しみかた

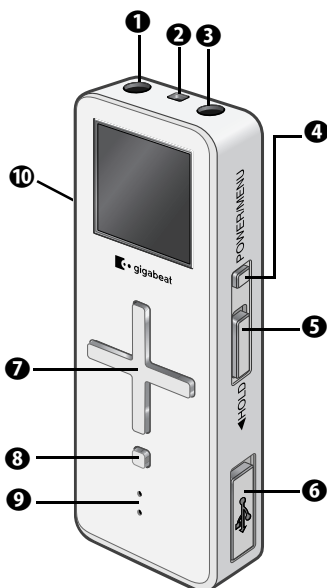
gigabeat は携帯式のデジタル音楽プレーヤーです。
パソコンから Windows Media® Player10 を使って直接gigabeat に音楽を転送し、gigabeatで音楽再生を楽しめます。

以下の条件を満たすパソコン動作環境が必要です。

パソコン動作環境（*1）

適応パソコン	IBM PC/AT互換機
OS	Microsoft® Windows® XP Home Edition / XP Professional（いずれも標準インストール、日本語版のみ）
CPU	Pentium® II 300MHz 以上（Pentium® III 1GHz 以上を推奨）
メモリ	128MB 以上
ハードディスク容量	オーディオデータを除き50MB 以上
接続インターフェース	USB ポート（USB 2.0 / USB 1.1）（*2）
CD-ROM ドライブ	ソフトウェアインストールに必要
ソフトウェア	Windows Media® Player10

（*1）全てのパソコンの動作を保証するものではありません。
（*2）USB 2.0で動作するには、USB 2.0インターフェースを標準搭載または増設しているパソコンが必要です。USB1.1インターフェースと接続するとUSB 1.1として動作します。

各部のなまえとはたらき

本体

❶ **ヘッドホンジャック**
ヘッドホンを接続して音声を出力します。

❷ **ストラップホルダー**

❸ **ラインインジャック**
他の機器からのステレオ音声を入力します。

❹ **POWER/MENUボタン**
メインメニュー画面に戻る
2秒以上押した場合：電源を入れる／切る

❺ **ホールドスイッチ**
下にスライドさせると、ボタンがロックされ、意図しない操作を防げます。

❻ **USBコネクター**
ユニバーサル・シリアル・バス（USB）2.0ポートを備えています。
接続するときは、カバーを開けてください。

❼ **プラスボタン**（➔19ページ）
上／下／左／右を押し、カーソルを上下左右に動かします。

❽ **エンターボタン**（➔19ページ）
カーソルで選択した機能を実行します。

❾ **マイク**
音声を入力します。（➔49ページ）

❿ **リセットスイッチ**（➔65ページ）

プラスボタンとエンターボタンの機能

■ 上／下

- 現在聴いている曲の音量を調節します。
- 実行したい機能をメニューから選びます。

■ 左／右

- 前／次の曲を選びます。
- 聴きたい FM ラジオの周波数を選びます。
- 左：一つ前のメニュー画面に戻ります。
- 右：選択した機能を実行します。

■ エンターボタン

- 曲を再生／停止します。
- 選択した機能を実行します。

Windows Media® Player10の確認

音楽の転送には、Windows Media Player10を使います。パソコンにWindows Media Player10がインストールされていない場合、またはバージョンが10.00.00.3802よりも古いバージョンをお使いの場合は、付属の CD-ROM を使ってバージョン10.00.00.3802のWindows Media Player10と必要なパッチをインストールしてください。

また、バージョンが10.00.00.3802およびそれ以降のWindows Media Player 10をお使いの場合でも、付属のCD-ROMを使って必要なパッチをインストールしてください。（➔21ページ）

Windows Media Player10とパッチをインストールする

1 付属のCD-ROMをパソコンに入れる

CD-ROM が自動認識され、アプリケーションソフトウェアのインストールメニューが表示されます。表示されない場合は、エクスプローラなどからCD-ROM中の「Launcher.exe」をダブルクリックしてください。

2 「Windows Media Player10のインストール」ボタンをクリックする

3 画面の指示に従って、インストールする

Windows Media Player10と必要なパッチがインストールされます。

インストールメニューは「閉じる」ボタンをクリックすると閉じます。

お知らせ

- Windows Media Player10をインストールするには、パソコンにWindows XPがインストールされている必要があります。

パッチのみをインストールする

1 付属のCD-ROMをパソコンに入れる

CD-ROM が自動認識され、アプリケーションソフトウェアのインストールメニューが表示されます。表示されない場合は、エクスプローラなどからCD-ROM中の「Launcher.exe」をダブルクリックしてください。

2 「CDを参照します」ボタンをクリックする

CD-ROMの中が表示されます。

3 CD-ROMの中の¥WMP10¥JPの「WindowsMedia10-KB902344-x86-INTL.exe」をクリックする

4 画面の指示に従って、インストールする

インストールメニューは「閉じる」ボタンをクリックすると閉じます。

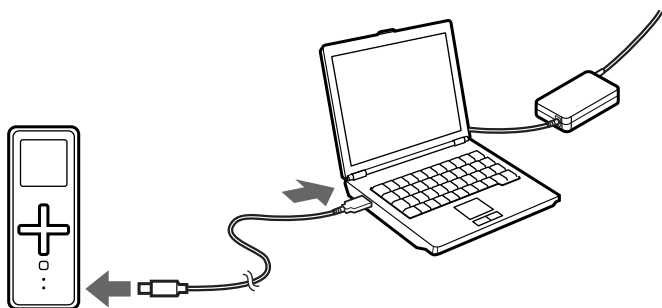
お願い

- エラーが表示されてパッチをインストールできない場合は、「Windows Media Player10のインストール」ボタンをクリックして、Windows Media Player10とパッチをインストールしてください。
- 付属のCD-ROMを使ってインストールしたWindows Media Player10よりも、最新のバージョンは新しくなっています。パソコンの「Windows Update」を使って、最新のWindows Media Player10にバージョンアップすることをお勧めします。
Windows Updateの方法については、パソコンのヘルプを参照してください。
- 最新のバージョンをインストールしても、このパッチはインストールされませんので、パッチは付属のCD－ROMからインストールしてください。

内蔵電池を充電する／パソコンと接続する

先にWindows Media Player 10をインストールしたあと、パソコンとUSB接続してgigabeatを充電します。
パソコンにWindows Media Player10がインストールされていないと接続／充電できません。

1 gigabeatを付属のUSBケーブルでパソコンと接続する

最大約3.5時間でフル充電になります。

接続するとgigabeatの表示画面に「USB接続中」が表示され、オレンジ色の充電アイコンが表示されます。充電が完了すると、緑色の充電アイコンに変わります。

充電中 充電中… → 充電完了 充電完了

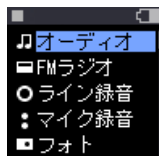
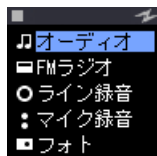
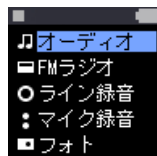
（ このアイコンが表示されているときは充電していません。）

初めて接続したときは、MTPメディアプレイヤーが接続されたときに実行する動作を選ぶ画面（→28ページ）が表示されますが、すぐに音楽の転送をしない場合には「キャンセル」をクリックしてください。

お知らせ

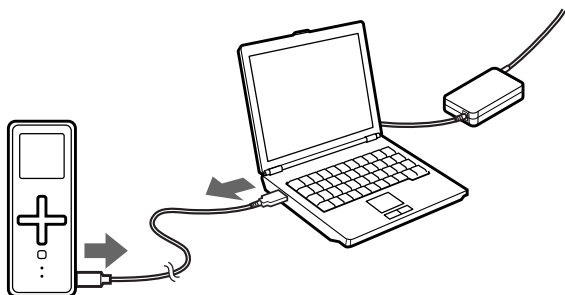
- パソコンに初めて接続した場合、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されることがあります。このときは付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れてください。必要なドライバがインストールされます。
- USB接続の充電は、パソコン本体のUSBバス電源供給機能の性能によるため、パソコンの機種によってはできない場合があります。充電できないパソコンとUSB接続したとき、接続がすぐ切れ、パソコン本体のUSB機能が一時的に使えなくなる場合があります。その際はgigabeatをはずし、パソコンを再起動してください。
- 充電時間は内蔵電池の状態や周囲温度などによって変わります。
- 内蔵電池の充電は、使用条件の温度範囲内で行ってください。範囲をはずれていると充電できないことがあります。

● 内蔵電池の残量が少なくなるにつれて、本機の画面上の電池残量の表示が下図のように変わります。電池の残量が少なくなってきたら、充電してください。

● 本機は、保存されているデータ数が多いと、パソコンと接続に時間がかかる場合があります。
●「USB接続中」のときは、gigabeatの操作はできません。
● USBハブを使用してパソコンと接続した場合の動作は保証できません。
● 市販の汎用USB-ACアダプターを使用して充電される場合には、供給電圧が5Vのものをお使いください。動作確認品については、gigabeatのホームページをご覧ください。推奨品（動作確認品）以外のUSB-ACアダプターを使用される場合には、必ずPSEマークの付いている製品をお使いください。ただし推奨品以外のアダプターについて、動作は保証できないことをあらかじめご承知願います。
USB-ACアダプターを使用して充電される場合、本機の画面上の電池残量の表示が下図のように変わります。

USB-ACアダプター接続直後

充電中
充電中のアイコンに変わります。

充電完了
充電残量表示に戻ります。

● USB-AC アダプターを使って充電している gigabeat の充電を終了する場合は、まずgigabeatからUSB-ACアダプターのケーブルをはずしてください。先にUSB-ACアダプターの電源を抜いたり、USB-ACアダプターを差したACタップのスイッチを切ったりしないでください。

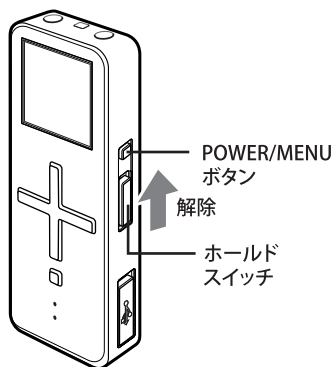
パソコンからgigabeatを取りはずす

パソコンからUSBケーブルを抜いてください。

お願い

- 本機とパソコンの接続中、本機の表示画面に「お待ちください」が表示されているときは、本機をパソコンから取りはずさないでください。誤って、取りはずすと、正常に起動しない場合があります。
  その場合は、再度本機をパソコンに接続し、本機の表示画面に「USB接続中」が表示されているときに、取りはずしてください。
- 本機をパソコンから取りはずしても、本機の表示画面が「USB 接続中」のままになることがあります。その場合は、POWER/MENUボタンを2秒以上長く押して電源を切ってください。

電源を入れる／切る

1 電源を入れるにはPOWER/MENUボタンを2秒以上長く押す

電源を切るにはPOWER/MENUボタンを2秒以上長く押す

お願い

- ホールドスイッチでホールドしている場合には電源のオン・オフができません。
  ホールド状態を解除してからPOWER/MENUボタンを押してください。

お知らせ

- 本機は、保存されているデータ数が多いと、起動に時間がかかる場合があります。
- 何も動作していないときは、約５分で電源が切れます。

音楽CDの曲をパソコンに取り込む

Windows Media Player10を使って、音楽CDの曲をパソコンに取り込むことができます。パソコンに取り込んだ曲は、gigabeatに転送できます。（➔28ページ）

1 音楽CDをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

2 Windows Media Player10を起動する

3 上部の「取り込み」ボタンをクリックする

CD内の曲の一覧が表示されます。

4 取り込まない曲のチェックボックスをオフにする

リストの一番上にあるチェックボックスをオン／オフにすると、すべての曲のチェックボックスがオン／オフします。

5 「音楽の取り込み」ボタンをクリックする

選択した曲の取り込みが始まります。

お知らせ

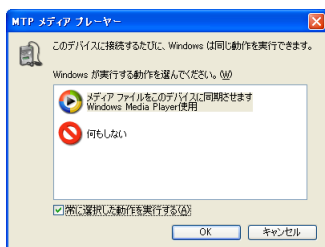
- 選択した曲は、パソコンの「マイミュージック」フォルダに取り込まれ、Windows Media Player10の「ライブラリ」で表示できます。
- 「ツール」－「オプション」－「音楽の取り込み」で、取り込み場所、取り込みの形式、取り込みの音質などが変えられます。
- パソコンをインターネットに接続している場合、音楽ＣＤの情報がマイクロソフトのサーバーにあれば、自動的にアルバム名やタイトルが付きます。
- 本機は、音楽をファイル名順でソートします。音楽CDの曲をパソコンに取り込むときは、トラック番号をファイル名の先頭につけると、音楽CDに登録された順で再生できます。
- Windows Media Player10の場合、取り込んだ音楽のファイル名は、「ツール」－「オプション」－「音楽の取り込み」－「ファイル名」で設定できます。
- 詳しくは、Windows Media Player10のヘルプをご覧ください。

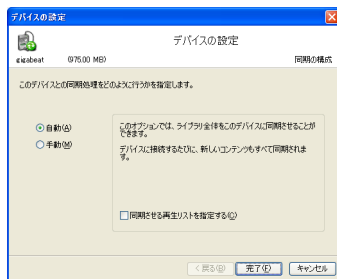
パソコン上のオーディオデータを gigabeatに転送する

Windows Media Player10を使って、パソコン内に入れたMP3、WMA (Windows Media Audio)、WAV (Wave)のオーディオデータをgigabeatに転送できます。

1 Windows Media Player10がインストールされたパソコンとgigabeatをUSBケーブルを使って接続する

gigabeat(MTPメディアプレーヤー)が接続されたときに実行する動作を選択する画面が表示されます。

今後同じ動作を自動的に実行したいときは、「常に選択した動作を実行する」のチェックボックスにチェックを入れます。

2 「メディアファイルをこのデバイスに同期させます Windows Media Player使用」を選択してOKボタンをクリックする

Windows Media Player10が起動し、デバイスの設定の画面が表示されます。

3 ここではデバイスの設定の画面の「キャンセル」をクリックする

あとで、Windows Media Player10の「同期」ボタンー「同期の設定」ボタンで、同期の設定ができます。

4 ライブラリ表示にし、転送（同期）したいアーティストまたはアルバムを右クリックし、表示されたショートカットメニューの「同期リストに追加」を選ぶ または、転送したい曲を右クリックし、表示されたショートカットメニューの「追加」から「同期リスト」を選ぶ

右側のウィンドウに同期リストが表示されます。

5 右下の「同期の開始」ボタンをクリックする。または上部の「同期」ボタンをクリックし、「同期の開始」ボタンをクリックする

同期が終わると、デバイスに同期済みと表示されます。

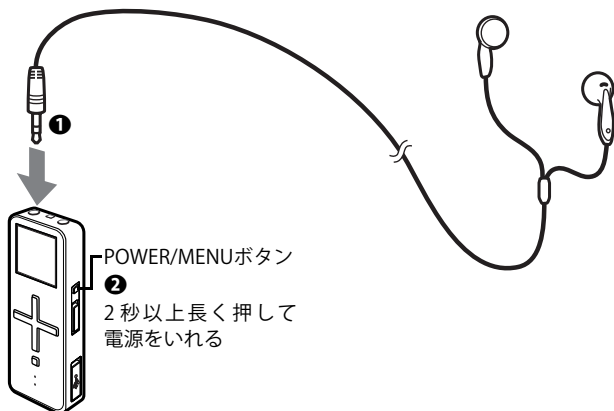
お知らせ

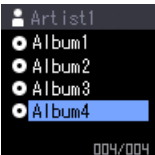
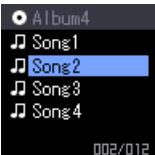
- 詳しくは、Windows Media Player10のヘルプをご覧ください。
- パソコンからデータの転送をしているときは、USBケーブルを抜かないでください。gigabeatに記録されているデータが破壊されることがあります。
- 画面に出てくるサイズの数値は 1 MBを1,048,576バイトで計算した値です。
- 画面右下にはgigabeatの使用領域、ユーザ容量、空き容量が示されます。
- gigabeatに1000曲までの登録は可能ですが、メモリー容量にも依存しますので、メモリーがいっぱいになった時点で同期ができなくなります。
  また、「メモリがいっぱいです」のエラーメッセージが出ます。

音楽を選んで聴く

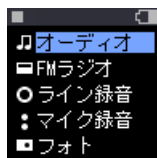
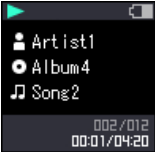
gigabeatに転送したオーディオデータの曲情報によって、「アーティスト」と「アルバム」のそれぞれから目的のオーディオデータを選ぶことができます。

例：「アーティスト」からオーディオデータを選ぶ場合

1 ヘッドホンを接続して、電源を入れる

2 メインメニュー画面を表示させる

メインメニュー画面が表示されていない場合は、POWER/MENUボタンを短く押します。

3 プラスボタンの上または下を押して「オーディオ」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

オーディオのメニュー画面が表示されます。

4

プラスボタンの上または下を押して「アーティスト」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

アーティストのナビ画面（選んだ項目の内容の一覧の画面）が表示されます。

ここで「全曲」を選ぶと、gigabeatに転送されたすべてのオーディオデータをファイル名順に再生します。（再生モード（➔37ページ）が「通常再生」または「アルバムリピート」の場合）

5

プラスボタンの上または下を押して再生したいアーティストを選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

選んだアーティストのアルバムのナビ画面が表示されます。

6

プラスボタンの上または下を押して再生したいアルバムを選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

選んだアルバム内のオーディオデータのナビ画面が表示されます。

7

プラスボタンの上または下を押して再生したいオーディオデータを選ぶ

8

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

選んだオーディオデータを再生します。

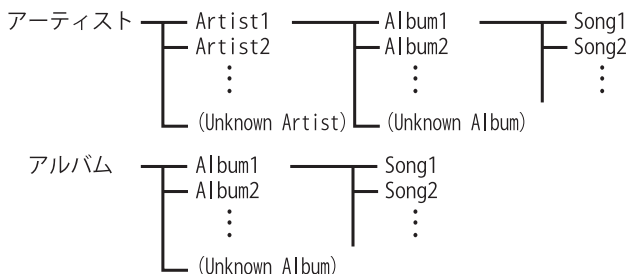
お願い

- 本体の電源が切れている状態で、ヘッドホンを抜き差ししてください。
- プラグは奥まで確実に差し込んでください。完全に差し込まれていないと、正しく動作しないことがあります。
- ヘッドホン以外の機器を本体のヘッドホンジャックに接続しないでください。誤動作することがあります。

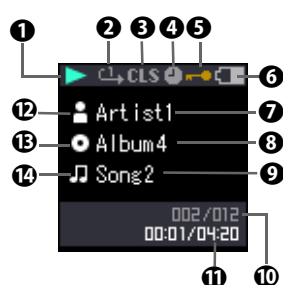
お知らせ

- 「アルバム」からも同様にオーディオデータを選んで再生できます。
- Windows Media DRM10で著作権保護されたWMAデータは「ライセンスが切れています」と表示されて再生できない場合があります。
  再生可能な有効期限が過ぎているので再生できない場合は、そのWMAデータを購読(Subscription)しているパソコンで契約を更新し、gigabeatをそのパソコンと接続して同期を取る必要があります。
  また、しばらくの間パソコンと接続しなかったり、本体をリセットしたときなどにも表示される場合があります。この場合は、パソコンとUSB接続してWindows Media Player10と同期してください。

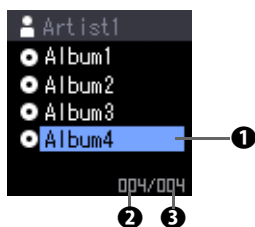
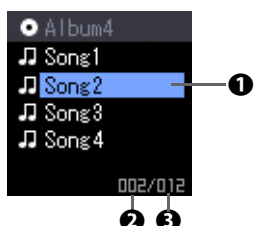
アーティストとアルバムについて

転送したオーディオデータの「アーティスト」、「アルバム」、「タイトル」の情報によって、gigabeat内では次のような構成になり、「アーティスト」または「アルバム」から聴きたい曲を選べます。

Unknown Artist(アーティスト名がないアーティスト)やUnknown Album(アルバム名がないアルバム)がある場合、実際はそれぞれの項目の最上部に表示されます。
アーティスト名やアルバム名がない場合は、転送する前にWindows Media Player10で、アーティスト名、アルバム名を入れておくと検索に便利です。

表示画面について

● 再生画面

❶ 再生状態
❷ 再生モード
❸ イコライザ
❹ スリープタイマー
❺ HOLD状態
❻ 電池残量
❼ アーティスト名
❽ アルバム名
❾ 現在のオーディオデータ名
❿ 曲の順番／対象のアルバムの曲数
⓫ 経過時間／再生時間
⓬ アーティストアイコン
⓭ アルバムアイコン
⓮ オーディオデータアイコン

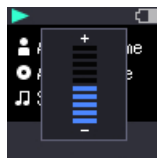
● ナビ画面

❶ アーティスト名
❷ アーティストの順番
❸ 全アーティスト数

❶ 対象アーティストのアルバム名
❷ アルバムの順番
❸ 対象アーティストのアルバム数

❶ 対象アルバムのオーディオデータ名（曲名）
❷ 曲の順番
❸ 対象アルバムの曲数

再生中にできること

音量を調整する

プラスボタンの上または下を押す

音量調整バーが表示され、約2秒後に自動的に消えます。

再生を一時停止する

再生中で再生画面表示中にエンターボタンを押す

もう一度エンターボタンを押すと、続きを再生します。

再生中の曲の頭出し／前後の曲にスキップする

再生画面表示中にプラスボタンの左または右を押す

- 左を押すと、再生中の曲の先頭にスキップします。
- すばやく左を2回を押すと、一つ前の曲にスキップします。
- 右を押すと、次の曲にスキップします。

曲の早戻し／早送りする

再生画面表示中にプラスボタンの左または右を押し続ける

- 左を押し続けると、早戻しになります。
- 右を押し続けると、早送りになります。

プラスボタンを離すと、通常の再生または一時停止状態に戻ります。

メインメニュー画面を表示させる

POWER/MENU

POWER/MENUボタンを押す

再生画面に戻る

メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「再生画面」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

または

メインメニュー画面でプラスボタンの左を押す

繰り返し聴く／順番を変えて聴く

リピート再生やシャッフル再生など、お好みに合わせて選べます。

メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「設定」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「再生モード」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

プラスボタンの上または下を押して好みのモードを選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

モードが設定され、手順2の画面に戻ります。

再生画面での表示	再生モード	動作内容
なし	通常再生	通常の再生モードです。選んだアルバムなどの曲を1回再生します。
	1曲リピート	ひとつの曲を繰り返し再生します。
	アルバムリピート	選んだアルバムなどの曲を繰り返し再生します。
	シャッフル	選んだアルバムなどの曲を、順番を変えて1回再生します。
	シャッフルリピート	シャッフル再生を繰り返します。

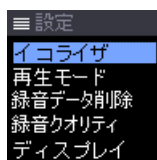
好みの音質にする（イコライザの変更）

イコライザの種類をお好みに合わせて選べます。

メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「設定」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

プラスボタンの上または下を押して「イコライザ」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

プラスボタンの上または下を押して「FLAT」、「ROCK」、「JAZZ」、「CLASSIC」、「POP」、「USER」の中から好みの種類を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

イコライザの種類が設定され、手順2の画面に戻ります。

「USER」を選ぶと、「USERを選んだ場合」の設定になります。（➔39ページ）

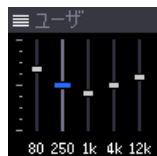
再生画面での表示	イコライザの種類
なし	FLAT
ROC	ROCK
JAZ	JAZZ

再生画面での表示	イコライザの種類
CLS	CLASSIC
POP	POP
USR	USER

USERを選んだ場合

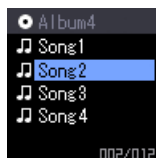
イコライザの変更でUSERを選ぶと、周波数特性を自由に変更することができます。

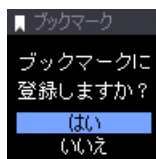
プラスボタンの左または右を押して周波数を選び、

プラスボタンの上または下を押して各周波数のレベルを調節する

エンターボタンを押して設定を確定する

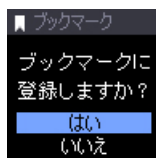
お気に入りにする（ブックマーク）

お気に入りのオーディオデータをブックマークに登録すると、登録したオーディオデータだけの再生ができます。30曲まで登録できます。

1 オーディオのナビ画面で、プラスボタンの上または下を押してブックマークに登録したい曲を選ぶ

2 エンターボタンを２秒押す

登録の確認画面が表示されます。

3 プラスボタンの上または下を押して「はい」を選ぶ

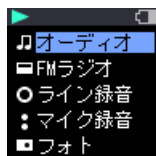
プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

選んだ曲がブックマークに登録されます。

お気に入りを解除する

ブックマークに登録したオーディオデータをブックマークから解除します。

1 メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「オーディオ」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

2

プラスボタンの上または下を押して「ブックマーク」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

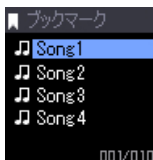
ブックマークのナビ画面が表示されます。

3

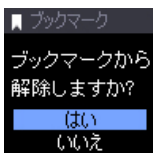
プラスボタンの上または下を押してブックマークから解除したい曲を選ぶ

エンターボタンを2秒押す

解除の確認の画面が表示されます。

4

プラスボタンの上または下を押して「はい」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

ブックマークから解除されます。

オーディオデータを削除する

gigabeatに転送したオーディオデータは、パソコンに接続して削除できます。

1 gigabeatをUSBケーブルでパソコンと接続する

2 エクスプローラで、「マイコンピュータ」－「gigabeat」－「メディア」をクリックする

3 「Music」フォルダ内の削除したいファイルを右クリックし、表示されたショートカットメニューの「削除」を選ぶ

4 削除しますかの画面で「はい」をクリックする

選んだファイルが削除されます。

お知らせ

- Windows Media Player10を使っても削除できます。
  同期の表示にして、右ウィンドウのgigabeat内のフォルダから削除したいファイルを右クリックし、「デバイスから削除」をクリックします。

フォトを見る

gigabeatに入れたフォトを全画面表示できます。

gigabeatにフォトを入れる

1 パソコン上に「Photo」フォルダを作成し、JPG形式のフォトデータをこのフォルダ内に入れる

機種によっては、「Photo」フォルダは最初から作成されています。

2 gigabeatをUSBケーブルでパソコンと接続する

3 エクスプローラで「マイコンピュータ」－「gigabeat」をクリックする

4 「Photo」フォルダをgigabeat内の「メディア」フォルダにコピーする

フォトを表示する

1

メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「フォト」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

フォトの画像が表示されます。

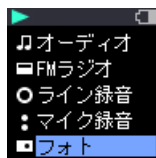
2

プラスボタンの上または下を押す

前後の画像が表示されます。

エンターボタンを押す

スライドショーが始まります。

スライドショーを停止するには、もう一度エンターボタンを押します。

お知らせ

- プラスボタンの左を押すと、手順1の画面に戻ります。
- 音楽を聴きながらフォトを表示することはできません。
- 表示できる画像サイズは、約5Mピクセルまでです。

フォトを削除する

gigabeatに入れたフォトデータは、パソコンに接続して削除できます。

1 gigabeatをUSBケーブルでパソコンと接続する

2 エクスプローラで、「マイコンピュータ」ー「gigabeat」ー「メディア」をクリックする

3 「Photo」フォルダ内の削除したいファイルを右クリックし、表示されたショートカットメニューの「削除」を選ぶ

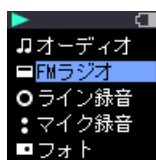
4 削除しますかの画面で「はい」をクリックする

選んだファイルが削除されます。

FMラジオを聴く

お好みのラジオ放送を聴くことができます。

マニュアルモードでラジオを聴く

メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「FMラジオ」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

FMラジオのマニュアルモードの選局画面が表示されます。

プラスボタンの左または右を押して聴きたい放送局の周波数に設定する

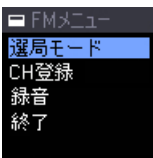
ボタンを長く押すと、次に受信できた周波数までスキャンします。

プラスボタンの上または下を押して音量を調節する

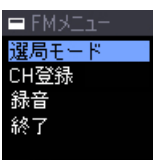
お知らせ

- ヘッドホンのケーブルがアンテナの働きをしますので、ラジオを受信するときはヘッドホンを本機に接続して使用してください。

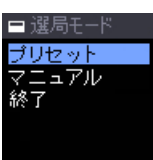
プリセットモードでラジオを聴く

放送局をプリセットしておき（➔47ページ）、プリセット番号を選んで聴くことができます。

1 **メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「FMラジオ」を選ぶ**

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

FMラジオのマニュアルモードの選局画面が表示されます。

2 **エンターボタンを押す**

FMラジオのメニュー画面が表示されます。

3 **プラスボタンの上または下を押して「選局モード」を選ぶ**

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

4 **プラスボタンの上または下を押して「プリセット」を選ぶ**

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

FMラジオのプリセットモードの選局画面が表示されます。

5 **プラスボタンの左または右を押してプリセット番号を選択する**

6 **プラスボタンの上または下を押して音量を調節する**

放送局をプリセットする

1 **マニュアルモードの選局画面で、プリセットしたい放送局の周波数に設定する**

2 **エンターボタンを2秒押す**

CH登録の設定画面が表示されます。

3 **プラスボタンの左または右を押してプリセット番号を設定する**

エンターボタンを押す

選んだ周波数が選んだプリセット番号に登録され、FMラジオのマニュアルモードの選局画面に戻ります。

4 **手順1～3を繰り返す**

お知らせ

- 手順2でエンターボタンを短く押し、表示されたFMラジオのメニュー画面で「CH登録」を選んでもCH登録の設定画面が表示できます。
- プリセットは10件まで登録できます。

録音する

FMラジオ、内蔵マイク、外部入力からの音声を録音することができます。

FMラジオを録音する

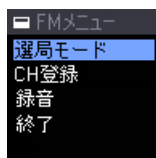
お好みのFMラジオの音声を録音することができます

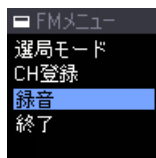
1 録音したい放送局を選択する

2

エンターボタンを押す

FMラジオのメニュー画面が表示されます。

3

プラスボタンの上または下を押して「録音」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

4

プラスボタンの左または右を押して●を選ぶ

エンターボタンを押す

録音が始まります。

録音を終了するには、もう一度エンターボタンを押します。

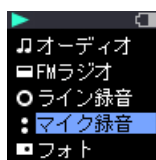
お知らせ

- 録音した内容を再生するには、「録音した内容を再生するには」（➔51ページ）をご覧ください。
- 録音するファイルの品質を変更できます。「録音品質の設定」（➔52ページ）をご覧ください。
- 録音できる件数は999件までです。

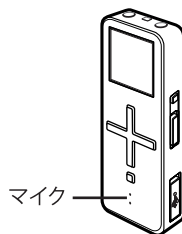
マイクの音声を録音する

本体付属のマイクから音声を録音することができます。

1

メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「マイク録音」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

2

プラスボタンの左または右を押して●を選ぶ

エンターボタンを押す

録音が始まります。

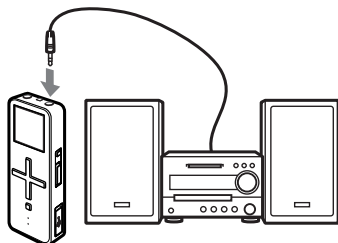
録音を終了するには、もう一度エンターボタンを押します。

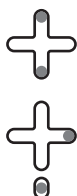
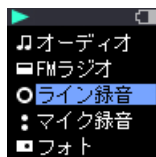
お知らせ

- 録音した内容を再生するには、「録音した内容を再生するには」（➔51ページ）をご覧ください。
- 録音するファイルの品質を変更できます。「録音品質の設定」（➔52ページ）をご覧ください。
- 録音できる件数はマイク録音とライン録音を合わせて999件までです。

外部機器からの音声を録音する

外部機器の再生音楽をgigabeatに録音することができます。

1 他の機器の音声出力を本体のラインインジャックに接続する

2

メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「ライン録音」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

3

プラスボタンの左または右を押して ● を選ぶ

エンターボタンを押す

録音が始まります。

録音を終了するには、もう一度エンターボタンを押します。

お知らせ

- 録音した内容を再生するには、「録音した内容を再生するには」（➔51ページ）をご覧ください。
- 録音するファイルの品質を変更できます。「録音品質の設定」（➔52ページ）をご覧ください。
- 録音できる件数はマイク録音とライン録音を合わせて999件までです。

録音した内容を再生するには

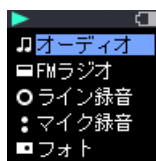
録音した内容を再生することができます。

1

メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「オーディオ」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

オーディオのメニュー画面が表示されます。

2

プラスボタンの上または下を押して「録音データ」を選ぶ

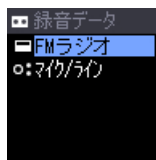
プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

3

プラスボタンの上または下を押して再生したい音声の種類を選ぶ

- FMラジオ
- マイク／ライン

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

4

プラスボタンの上または下を押して再生したいファイルを選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

再生が始まります。

再生を一時停止するには、もう一度エンターボタンを押します。

お知らせ

- 再生モード（➔37ページ）、イコライザ（➔38ページ）の設定にしたがって、再生します。ただし、シャッフルには対応していません。「シャッフル」のときは通常再生、「シャッフルリピート」のときはアルバムリピートになります。
- 再生中の操作は、「再生中にできること」（➔35ページ）をご覧ください。

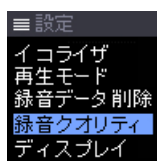
録音品質の設定

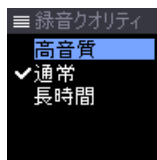
録音するファイルの品質を選びます。

メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「設定」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

プラスボタンの上または下を押して「録音クオリティ」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

3 プラスボタンの上または下を押して好みの音質を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

録音するファイルの品質とビットレートの組み合わせは次のようになります。

<table>
<tr><th rowspan="2">録音方法</th><th colspan="3">品質</th><th rowspan="2">チャンネル</th><th rowspan="2">サンプリングレート</th></tr>
<tr><th>高音質</th><th>通常</th><th>長時間</th></tr>
<tr><td>FMラジオ</td><td rowspan="3">192kbps</td><td rowspan="3">128kbps</td><td rowspan="3">96kbps</td><td>ステレオ</td><td rowspan="3">44.1kHz</td></tr>
<tr><td>マイク録音</td><td>モノラル</td></tr>
<tr><td>ライン録音</td><td>ステレオ</td></tr>
</table>

録音した内容を削除する

録音した内容を削除できます。

1

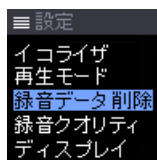
メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「設定」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

2

プラスボタンの上または下を押して「録音データ削除」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

3

プラスボタンの上または下を押して削除する録音データの種類を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

4

プラスボタンの上または下を押して削除する録音データを選ぶ

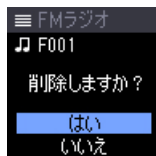
- F※※※：FMラジオ録音
- R※※※：マイク／ライン録音

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

削除の確認画面が表示されます。

5 プラスボタンの上または下を押して「はい」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

選んだファイルが削除されます。

お知らせ

- 削除したあと、パソコンに接続してエクスプローラでgigabeat内を見ると、削除したファイルが残って見える場合があります。その場合は、新しく何か録音すると正しく表示されます。

パソコンを使って録音した内容を削除する

1 gigabeatをUSBケーブルでパソコンと接続する

2 エクスプローラで、「マイコンピュータ」－「gigabeat」－「メディア」をクリックする

3 下記フォルダ内の削除したいファイルを右クリックする

- FMフォルダ：FMラジオ録音のファイル
- RECフォルダ：マイク／ライン録音のファイル

4 表示されたショートカットメニューの「削除」を選ぶ

5 削除しますかの画面で「はい」をクリックする

選んだファイルが削除されます。

お知らせ

- Windows Media Player10を使っても削除できます。
  同期の表示にして、右ウィンドウのgigabeat内のフォルダから削除したいファイルを右クリックし、「デバイスから削除」をクリックします。

その他の設定

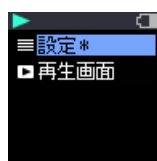
ディスプレイ(画面オフ)

何も操作しない状態が何秒続くと自動的に画面をオフにするかを設定します。

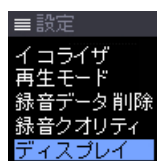
1

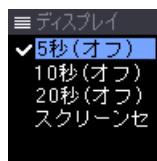
メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「設定」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

2

プラスボタンの上または下を押して「ディスプレイ」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

3

プラスボタンの上または下を押して何秒後に画面をオフにするかを選ぶ

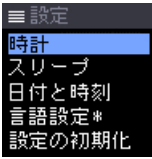
スクリーンセーバーも選べます。

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

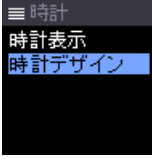
お知らせ

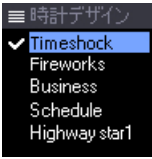
- FMラジオ、ライン、マイクの録音中やフォトの表示中は、画面はオフしません。
- スクリーンセーバーを選ぶと、何も操作しない状態が5秒続くとフェードインフェードアウトのスクリーンセーバーになります。
- 時計表示の設定時間（➔57ページ）よりも短い時間を設定した場合は、時計表示になる前に画面オフになります。

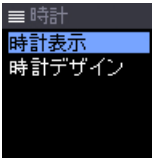
時計

gigabeatが何も操作しない状態になったとき、時計を表示させることができます。

1 **メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「設定」を選ぶ**

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

2 **プラスボタンの上または下を押して「時計」を選ぶ**

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

3 **プラスボタンの上または下を押して「時計デザイン」を選ぶ**

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

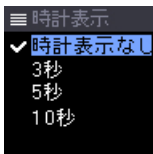
4 **プラスボタンの上または下を押して時計のデザインを選ぶ**

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

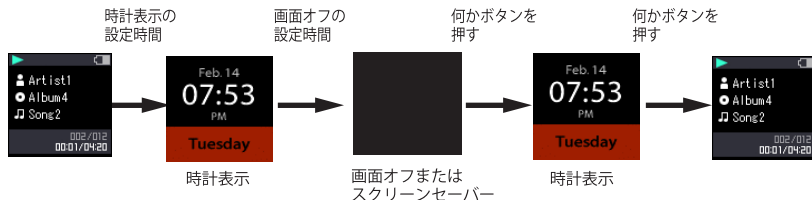
5 **プラスボタンの上または下を押して「時計表示」を選ぶ**

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

6

プラスボタンの上または下を押して何秒後に時計を表示させるかを選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

お知らせ

● 何も操作しない状態になると、以下のようになります。

● 「ディスプレイ」の設定で「スクリーンセーバー」を選んだ場合、時計表示がフェードインフェードアウトします。

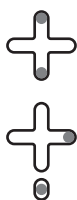
スリープ

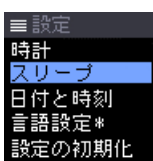
指定した時間後にgigabeatの電源をオフすることができます。ただし、何も動作していないときは、約５分で電源が切れます。

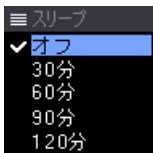
1

メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「設定」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

2

プラスボタンの上または下を押して「スリープ」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

3 プラスボタンの上または下を押して何分後に電源オフするかを選ぶ

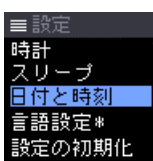
「オフ」を選ぶと指定時間後の電源オフはしません。

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

日付と時刻

gigabeatの日付と時刻を設定します。

1 メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「設定」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

2 プラスボタンの上または下を押して「日付と時刻」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

3 プラスボタンの左または右を押して変更したい項目を選ぶ

- 右：時刻形式→年→月→日→時→分
- 左：右と逆方向

プラスボタンの上または下を押して値を変更する

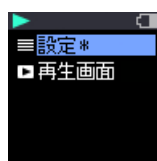
4 すべて設定したら、エンターボタンを押す

言語設定

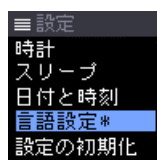
gigabeatの表示言語を選ぶことができます。

メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「設定」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

2

プラスボタンの上または下を押して「言語設定」を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

3

プラスボタンの上または下を押して表示言語を選ぶ

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

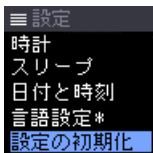
設定の初期化

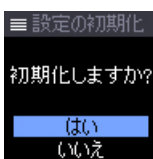
gigabeatの設定を出荷時の状態に戻します。

メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「設定」を選ぶ

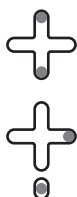
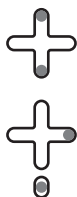
プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

2 **プラスボタンの上または下を押して「設定の初期化」を選ぶ**

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

3 **プラスボタンの上または下を押して「はい」を選ぶ**

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

システム情報

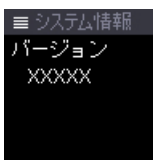
gigabeatのバージョン情報を表示します。

1 **メインメニュー画面で、プラスボタンの上または下を押して「設定」を選ぶ**

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

2 **プラスボタンの上または下を押して「システム情報」を選ぶ**

プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

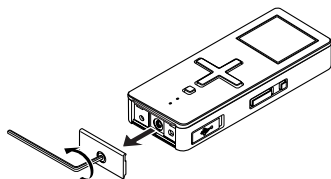
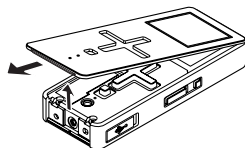
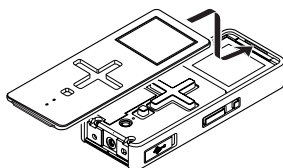
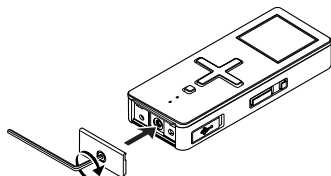
バージョン情報が表示されます。

3 **何かボタンを押す**

設定のメニュー画面に戻ります。

フェースパッドを着せ替える

フェースパッドを付属のフェースパッドに交換できます。
付属のフェースパッドは本機のみに取り付けが可能です。MEP10K、MEP20K以外の機種にはフェースパッドとしては使用できません。

1 付属の六角レンチで底面のパネルをはずす

2 フェースパッドをはずす

3 交換するフェースパッドを入れる

4 六角レンチで底面のパネルをつける

用語

DRM10

マイクロソフト社の著作権保護技術で、Windows Media Player10から対応しています。通常のコピー防止のほかにサブスクリプションにも対応しています。

MP3（MPEG-1 Audio Layer 3）

ISO（国際標準化機構）のワーキンググループであるMPEGが制定した国際規格。この圧縮方式では、約1/10から1/12の圧縮率が得られます。

MTP（Media Transfer Protocol）

マイクロソフト社が開発したデータ転送方式。DRM10で保護されたデータの転送は、MTPで行われます。

WAV

Windowsの標準的な非圧縮音声ファイルです。

WMA (Windows Media Audio)

米国マイクロソフト社が開発した音声圧縮符号化方式、およびそれを使用したオーディオファイルです。

イコライザ

いくつかの周波数帯域ごとに、つまみなどで目盛りを増減して、音質をコントロールする装置や機能です。

サブスクリプション

デジタルコンテンツを貸し出すための機能です。会員制のサービスなどで、指定された期間のみ聴くことができるサービスなどに利用されます。

タグ情報

オーディオファイルに書き込まれている、曲名、アーティスト名、アルバム名、ジャンルなどの情報です。

おもなエラーメッセージ

下表のようなエラーメッセージがgigabeat本体の画面に表示されることがあります。以下の対処方法に従ってください。

メッセージ	内容&対処方法
データがありません	gigabeat にデータがありません。データを転送するか、録音を行ってください。
メモリがいっぱいです	メモリがいっぱいで録音できません。不要なデータを削除してください。

故障かな…？と思ったときは

故障かな…？とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

現象	原因	対処	参照
電源がはいらない、ボタンを押しても動作しない	内蔵電池の残量がなくなっている。	USBケーブルでパソコンと接続して、内蔵電池を充電してください。	→22ページ
	HOLD状態になっている。	HOLDスイッチを戻し、HOLD状態を解除してください。	→18ページ
	ボタンを押す時間が短い。	電源を入れるときは、POWER/MENUボタンを2秒以上押してください。	→25ページ
	パソコンと接続している。	パソコンと接続しているときは本体の操作はできません。	→23ページ
充電してもすぐに残量がなくなる	内蔵電池が劣化している。	新しい内蔵電池に交換してください。内蔵電池の交換は、お買上げの販売店へご依頼ください。	→14ページ
再生できない	オーディオデータがない。	Windows Media Player10 を使ってオーディオデータを転送してください。	→28ページ
音が聞こえない	ヘッドホンが正しく接続されていない。	ヘッドホンと本体の接続を確認してください。	→31ページ
	音量の調節が最小になっている。	音量を調節してください。	→35ページ
パソコンと接続をしても充電中の画面にならない	正しく接続されていない。	USBケーブルと本体の接続を確認してください。	→22ページ
	使用温度の範囲をはずれている。	使用温度の範囲内で充電してください。	→67ページ

現象	原因	対処	参照
パソコンがgigabeatを認識しない	パソコンと正しく接続されていない。	パソコンとの接続を確認してください。	➔22ページ

リセットする

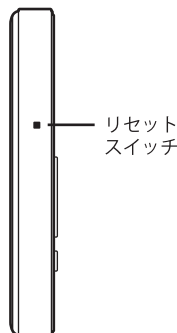
もしも上記の対処法でも現象が解決しない場合などには、本体を以下の方法でリセットしてみてください。

本体左側のリセットスイッチを押す

先の細いボールペンなどで押してください。

設定は初期状態に戻ります。

日付と時刻もリセットされますので、設定し直してください。

それでも解決しない場合は、アフターサービスにご依頼ください。（➔73ページ）

困ったときは

状況：　gigabeatの言語を変更したら、元に戻しかたがわからなくなった。
対策：　以下に従って言語を設定してください。

1 POWER/MENUボタンを押し、メインメニュー画面を表示させる
2 プラスボタンの上を2回押し「*」が付いている項目を選ぶ
3 プラスボタンの右を押す
4 プラスボタンの上を3回押し「*」が付いている項目を選ぶ
5 プラスボタンの右またはエンターボタンを押す
  言語の選択メニューが表示されます。
6 プラスボタンの上または下を押し、設定したい言語を選ぶ
7 プラスボタンの右またはエンターボタンを押す

仕様

再生オーディオ形式	● WMA (Windows Media Audio) ● MP3 (MPEG-1 Audio Layer 3) ● WAV (PCM)
サンプリング周波数	22.05kHz～48kHz（➔68ページ）
ビットレート	16kbps～320kbps（➔68ページ）
記録媒体	MEP10K： 内蔵フラッシュメモリ1GB（*1） MEP20K： 内蔵フラッシュメモリ2GB（*1）
収録時間	MEP10K： 約16時間（*2）（ビットレート128kbps時） MEP20K： 約32時間（*2）（ビットレート128kbps時）
連続再生時間	約14時間（*2） 常温（25℃）、ディスプレイOFF、調節範囲の中央の音量で、128kbps、44.1kHzのWMAオーディオデータの場合（Windows Media DRM10で保護されたコンテンツを除く） この連続再生時間は、使用条件、使用周囲温度、内蔵電池の充電繰返し回数などによって変わるため、あくまで目安であり、保証する時間ではありません。使用条件の範囲内でも低温の環境で使うと連続再生時間は短くなります。
表示画面	1.1型カラー有機ELディスプレイ（96×96ドット，65,536 色）
FMラジオ録音	ステレオ，44.1kHz，MP3 高音質 （192kbps），通常（128kbps），長時間（96kbps）
マイク録音	モノ，44.1kHz，MP3 高音質 （192kbps），通常（128kbps），長時間（96kbps）
ライン録音	ステレオ，44.1kHz，MP3 高音質 （192kbps），通常（128kbps），長時間（96kbps）
FMラジオ受信	76MHz～108MHz
USB端子	USB2.0/USB1.1（*3）
ヘッドホン端子	3.5mmジャック／ステレオタイプ／負荷インピーダンス32Ω
ラインイン端子	3.5mmジャック／ステレオタイプ／ 入力インピーダンス25kΩ
外形寸法	幅31.9mm×高さ83.0mm×奥行12.9mm（突起部除く）
質量	約50g（本体のみ）
電源	内蔵リチウムイオン充電池、USB充電
S/N比	90dB
使用条件	温度：5℃～35℃　湿度：30%～80%（RH） （ただし結露しないこと）

*1：本書の容量記載は、フラッシュメモリーの標準に従い、1GBは2^{30}=1,073,741,824バイトで算出しています。
また、Windows Media Player10でデバイス情報を見ると残容量が見えますが、これも同じ方法で出している数値です。
gigabeatには基本ソフトウェア、アプリケーション、またはコンテンツがプレインストールされているため空き容量はより少なくなります。
実際に音楽などのコンテンツを保存に利用できる容量は、表記の容量より少なくなります。
*2：これらの値は参考値であり、保証する値ではありません。
*3：USB2.0で動作するには、USB2.0インターフェースを標準搭載、または増設しているパソコンが必要です。USB1.1インターフェースと接続すると、USB1.1として動作します。

サンプリング周波数とビットレートの組合せについて

本gigabeatで再生できるオーディオデータは、サンプリング周波数とビットレートの組合せが以下のとおりとなります。これ以外の組合せのオーディオデータは、正常に再生できない場合があります。

MP3（ステレオ）の場合

サンプリング周波数：22.05kHz、44.1kHz、48kHz
ビットレート：　32kbps～320kbps

MP3（モノラル）の場合

サンプリング周波数：22.05kHz、44.1kHz、48kHz
ビットレート：　16kbps～192kbps

WMA（ステレオ）の場合

サンプリング周波数：22.05kHz、32kHz、44.1kHz、48kHz
ビットレート：　32kbps～192kbps

WMA（モノラル）の場合

サンプリング周波数：44.1kHz
ビットレート：　32kbps

WAV（ステレオ／モノラル）の場合

サンプリング周波数：22.05kHz、32kHz、44.1kHz
ビットレート：　非圧縮

お知らせ

- 意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくしているために実際とは多少異なる場合があります。
- アイコンの表示位置などは変更になる場合があります。

内蔵電池の取り出しかた

gigabeatを廃棄するとき、内蔵電池を取り出してください。
廃棄するとき以外は、gigabeatを絶対に分解しないでください。
内蔵電池の取り扱いについては下記注意事項をご覧いただき、再度15ページをご覧ください。

⚠危険

内蔵電池にクギを刺したり、カナヅチでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えたりしないこと

禁　止

電極がショートすると、発熱・破裂・発火する原因となります。

内蔵電池の電極（＋端子と－端子）を針金などの金属で接続しないこと。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないこと

禁　止

電極がショートすると、発熱・破裂・発火する原因となります。

内蔵電池を加熱したり、分解・改造したり、火や水の中にいれないこと

禁　止

破裂・発火・発熱によって、火災・大けがの原因となります。

火のそばや炎天下などに置かないこと

禁　止

火災・破裂・発熱の原因となります。

熱器具に近づけないこと

禁　止

火災・破裂・発熱の原因となります。

内蔵電池のコネクターに絶縁テープを貼ること

指　示

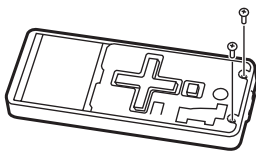
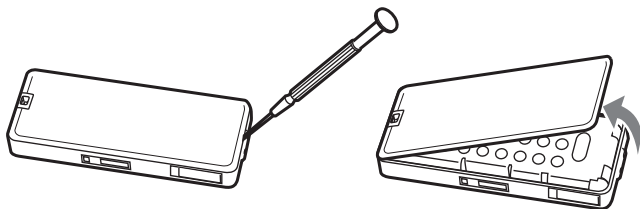
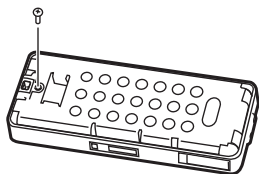
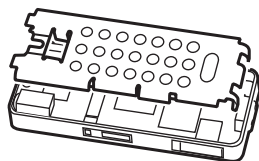
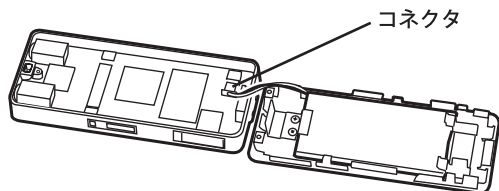
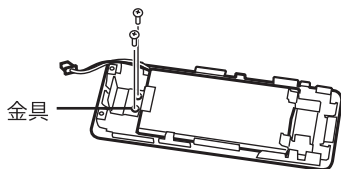
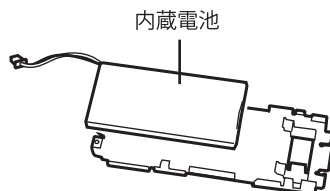
電極がショートすると、破裂・発火のおそれがあります。

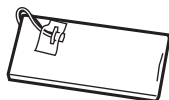
内蔵電池は、幼児の手の届く場所に置かないこと
けが・事故の原因となります。

内蔵電池の液がもれて目にはいったときは、すぐにきれいな水で目を洗い、医師の診療を受けること
そのままにしておくと、目に障害が起きる原因となります。

1 フェースパッドをはずす

「フェースパッドを着せ替える」(➔61ページ)の手順1、2のようにフェースパッドをはずしてください。

2 表側のネジ2箇所を精密ドライバー(+)ではずす

3 裏側のカバーをはずす

4 裏側のネジ1箇所を精密ドライバー（＋）ではずす

5 裏側の金具をはずす

6 コネクタをはずす

7 電池を固定しているネジ2箇所をはずし、金具をはずす

8 内蔵電池を取り出す

9 ケーブルを電池本体に貼り付け、ポリ袋などに入れる

取りはずした内蔵電池は、ケーブルのコネクター部分をテープでおおうようにして電池本体に貼り付け、ポリ袋などに入れてください。

お知らせ

- 内蔵電池は完全に消耗したことを確認してから、取りはずしてください。
- 一度取り出した内蔵電池は、再度コネクターに接続しないでください。
- 取り出した内蔵電池はなるべく早めに充電式電池リサイクル協力店（➔15 ページ）へお持ちください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

部品について

修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは（持ち込み修理）

「故障かな？…と思ったときは」をご覧になって調べていただき、なお異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に商品と保証書をご持参のうえ修理をご依頼ください。ご贈答品やご転居などでお買いあげの販売店に修理がご依頼できない場合には「東芝モバイルAVサポートセンター」（➔74ページ）にご相談ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品　　　名	デジタルオーディオプレーヤー
形　　　名	MEP10K / MEP20K
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	
お　名　前	
電話番号	

東芝モバイルAVサポートセンター

使いかた、修理、故障、アプリケーションソフトに関するお問い合わせ窓口

受付時間　月～土
（祝祭日、年末年始等、当社休業日を除く）
10:00～20:00

TEL 0570-05-7000（ナビダイヤル）
FAX 03-3258-0470

ホームページもご覧ください。
http://www.gigabeat.net/

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105-8001　東京都港区芝浦1－1－1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください

©TOSHIBA CORPORATION 2006
無断複製および転載を禁ず